

令和4年 6月1日

利用団体 各位

福岡県立英彦山青年の家

新型コロナウイルス感染症に対応した「英彦山青年の家 利用ガイドライン」

英彦山青年の家では、利用団体のみなさまに、「三つの密」（密閉空間、密集場所、密接場所）の回避、「マスク（不織布マスクを推奨）の着用※」、「手洗い等の手指衛生」、「換気」等の基本的な感染防止対策を徹底していただくことで受入れを行います。

※屋内ではマスクの着用をお願いしています。野外で他者と身体的距離（2m以上）ができる場合はマスクを外しても構いません。ただし、野外でも身体的距離が確保できず会話を伴う場合はマスクの着用を推奨します。

以下の内容をご理解ご了承いただいた上でお申し込みください。

I 新型コロナウイルス感染症に対する施設運営について

(1)次の症状がある方の入所はご遠慮ください。

- ・37.5度以上の発熱や咳の症状がある。（平熱と比べ1度以上）
- ・だるさ（倦怠感）、息苦しさ（呼吸困難）がある。
- ・臭覚や味覚の異常がある。
- ・体が重く感じる、疲れやすい症状がある。
- ・同居家族や身近な人に感染が疑われる者がいる。
- ・過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある。

(2)入所時に全員に検温を行います。

(3)体験活動プログラムについては、感染防止対策を取った上で実施します。

(4)研修室や宿泊室、浴場の利用については、密集を避けるため、人数を制限します。

(5)キャンプ場でのバンガロー、テント宿泊については密集を避けるため、人数を制限します。

・バンガロー 一棟につき2名まで、テント一張りにつき2名までの利用とします。大型バンガローは5名までご利用できます。（ただし、家族利用の場合は、その限りではありません。）

2 利用者の皆様へのお願い

(1)入所時に、部屋別宿泊者名簿の提出をお願いします。

(2)団体の責任者において、1日2回（起床後及び就寝前）の検温を行ってください。咳、喉の痛み、平熱と比べ1度以上の発熱または37.5度以上の発熱などの症状がある場合は、速やかに事務室に連絡をお願いします。

(3)研修の前後や食事前など、こまめにハンドソープを使って手洗いを行ってください。

- (4) 研修期間中は食事や就寝時、野外活動時等を除き、マスクを着用してください。
- (5) 研修室、宿泊室等を利用する場合は、定期的に換気を行ってください。
- (6) 研修中や食事の際は席の間隔を1m以上空けてください。
- (7) 近距離での会話や発声及び高唱を避けるようご配慮ください。
- (8) マスク、体温計については、利用団体でご準備ください。
- (9) 体調不良等で退所者が発生した場合、夜間でも対応できるよう、団体内での緊急時対応準備をお願いします。
また、退所者が発生した場合は、必ず事務室に連絡をお願いします。
- (10) 団体代表者は、研修中は常に携帯電話を持参し、夜間でも緊急の連絡がとれるようにしてください。

※ 退所日から3日以内に新型コロナウイルスの発症があった場合は、代表者から早急に英彦山青年の家までご連絡ください。(Tel:0947-85-0101)

また、利用期間中に他団体利用者に新型コロナウイルス発生が確認された場合は、英彦山青年の家から代表者に連絡します。

※ 新型コロナウイルス感染状況により、本施設をご利用できなくなる場合があります。

3 研修における留意点

【朝・夕のつどいについて】

- ・朝のつどい、夕べのつどいについては、原則、青年の家職員が司会進行及び、旗の掲揚・降納を行います。
ただし、希望される場合は、感染症対策を取りながら、団体担当者が行うことができます。

【食事について】

- ・食堂利用ができるのは、食堂利用者の合計が5名以上の場合です。
- ・食事は、30名以上の場合は原則セルフサービス形式(決められた食事量を自分自身で盛り付ける形式)、30名未満の場合は定食形式(各自お盆の上に配膳する形式)で提供します。ご飯、汁物、水等の配膳は団体指導者の対応です。
- ・セルフサービス形式時には食堂内に1食分のサンプルを用意しています。サンプルを参考に盛り付けをお願いします。
- ・食堂に入りする時は、設置している消毒液で手指の消毒をしてください。
- ・食事の際は、マスクは食べる直前に外し、会話を控え、短時間での食事に努めてください。また、トイレ等、途中で席を離れる場合にはマスクの着用をお願いします。
- ・食事終了後は、青年の家の消毒セットを使用しテーブルの消毒をお願いします。
- ・飲食を伴う懇親会及び情報交換会は実施できません。
- ・野外調理、バーベキュー、室内調理については、感染防止対策を行いながら実施します。
- ただし、新型コロナウイルス感染状況により、実施できないことがあります。

【入浴について】

- ・浴場を入りする時は、設置している消毒液で手指消毒をしてください。
- ・脱衣所の棚は、利用可能の掲示がある場所のみをご利用ください。(現在、浴場の棚は、一度に中浴場22、大浴場28使用できます。)
- ・脱いだ衣類やマスクは直接棚に置かず、必ず持参した袋の中へ入れてください。また、マスクは最後に外してください。
- ・脱衣所および浴場内の会話は控えてください。

- ・ドライヤーは各階2台ずつまでの使用とします。指定された場所での使用をお願いします。使用の際は、必ずマスクを着用してください。(2台でもブレーカーが落ちてしまう可能性があります。)

【トイレの利用について】

- ・個室利用の際は便器のふたを閉めてから水を流すようお願いします。

【ごみの処理について】

- ・利用者は各自ごみ袋を持参し、活動中に発生したごみの処理をお願いします。鼻水、唾液などが付いたごみは、密封して処理をお願いします。
- ・ごみは、団体代表者がゴミを回収・分別し、マスクや手袋を着用の上、ごみ捨て場まで持って行ってください。
- ・ごみの処理をした後は、必ず石鹼と流水で手を洗ってください。

※新型コロナウイルスの感染状況により、上記内容は変更する場合があります。